

資料5	第17回定例記者会見
	令和5年4月27日

高知県教育委員会との連携による I o P 共創センターの研修生受入

高知県産業教育内地留学者制度



高知県の産業教育に関わる教員(農業・工業・商業)に対して、産業教育に関する必要な知識及び技術を習得させるとともに、その資質及び指導力の向上を図ることを目的とし、

大学や企業で6か月~1年間の研修を行う制度



R4.4.1~R5.3.31 高知県立幡多農業高校から教員 1 名を 高知大学 I o P 共創センターの研修生 として 1 年間受け入れ

研修内容



到達目標:高校授業におけるデータ駆動型農業に関する

座学•実用教材作成

①環境モニタリングセンサーの製作を通した ハードウェアに関する知識・技術の習得



②データ処理、データ分析に必要な統計的手法・

プログラミング技術の習得

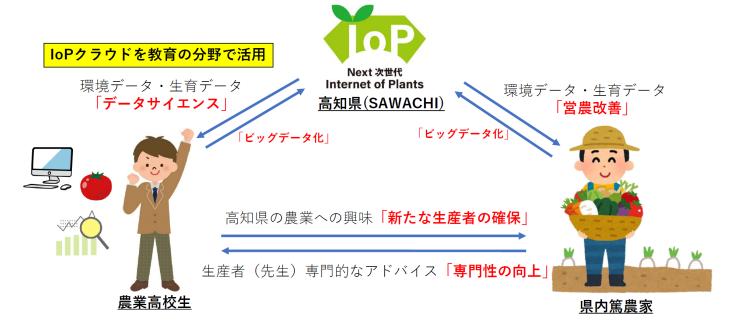
③教材づくり(IoPデジタル教材)



IoPデジタル教材・今後の研修



IoPデジタル教材の方向性



IoPデジタル教材「デモ授業」

日時: R5.2.21

場所:幡多農業高校

対象: 園芸システム科2年生



IoPを活用した高知県らしく高知県にしかできない農業教育

令和5年度も、昨年度とは別の県内教員1名が、高知大学IoP共創センターで1年間研修